

## TOPIC

## 地域の一次産業活性化を応援します！

地域振興の礎となる一次産業の活性化に向けて、佐川急便では、農産物の集荷だけでなく、梱包・出荷作業なども請け負っています。「梱包・出荷作業を行う人手が足りない」という生産者様が多い中、こうした作業を佐川急便がグループ会社と連携して担うことで、生産者様の出荷量拡大に貢献しています。生産者様は人手不足解消、佐川急便是荷物量増大、そして、消費者様は新鮮な農産物を手に入れやすくなるWin-Win-Winのこの業務について、2つの営業所での事例を紹介します。



### 佐川急便長野営業所の事例

長野営業所（長野県）では、毎年9月・10月にシャインマスカットの梱包・出荷作業を行っています。数年前のスタート時、500個に満たなかった取扱量は年々その数を増やし、今では1シーズンで15万個を超えています。梱包後すぐに出荷されるため、消費者様に旬の果物を新鮮なままお届けすることができます（季節に合わせてりんごなど他の果物も取り扱っています）。



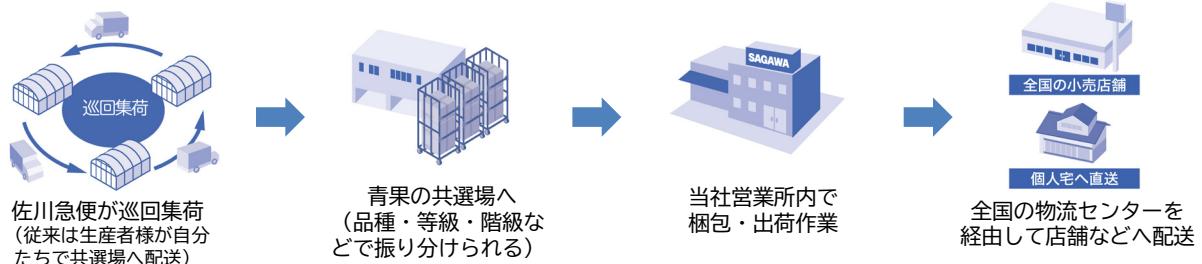
### 生産者様の声



地元で農家を営む  
株式会社フルプロ  
峰村様

「梱包する人手不足が課題でしたので、昨年からシャインマスカットの梱包をお願いしています。とても丁寧な取り扱いに満足しております、今年はりんごの梱包もお願いしています」

### 農産物の流れ



### 佐川急便福島国見営業所の事例

福島国見営業所（福島県）ではグループ会社のSGMービングと連携し、桃の出荷作業を担当しています。

#### 【業務内容】

- ◆生産者様が共選場に持ち込まれた桃のケースの荷降ろし
- ◆荷受けした桃を仕分け場へ運搬
- ◆箱詰めされた商品をパレットに積み上げ



今年からは巡回集荷もスタート。  
生産者様→共選場への輸送も  
担っています。



共選場での桃のケースの荷降ろし



桃の仕分け場



箱詰めされた商品の積み上げ



商品の運搬

## ドローンを活用した「物流の未来」の実現へ！ドローンサミットに協賛！



自社ドローン



ドローンを操縦する自社従業員（右）

災害時を想定した屋外展示場で  
デモフライトパネルディスカッションで発言する  
担当部長の佐藤

10月1日・2日の2日間、北海道札幌市で行われた「第3回ドローンサミット」に協賛しました。このサミットは、経済産業省、国土交通省と自治体が共同で開催しているもので、ドローンの社会実装を目的として行われています。会場で特に注目を集めたのは災害時に備えたドローンのデモ飛行。当社も自社のドローンを持ち込み、自社従業員がドローン操縦士となって、デモ飛行を行いました。また、イベント2日目には、特別プログラムとして行われたパネルディスカッションに当社 事業開発部 担当部長の佐藤諒平が参加。「地域物流における集約化・自動化の重要性について」をテーマに、他のパネラーと意見を交換しました。

### 「セラアグリパーク様（広島県）」の東京でのマルシェ開催をサポート！



東京交通会館で行われたマルシェの模様。世羅町の名産品であるぶどうやワインが店頭に並びました。

（このマルシェ開催は、当社と地域活性化包括連携協定を締結する広島県世羅郡世羅町様からお話を頂き、実現したものです）

9・10月に有楽町駅（東京都）近隣の交通会館で「セラアグリパーク様（広島県）」がマルシェを開催。当社は商品の輸送および会場の設営をサポート（グループ会社の佐川アドバンスと連携）しました。ワインの試飲やぶどうの試食なども行われ、店頭は大賑わい。訪れた多くのお客さまにマルシェを楽しんでいただきました。

### 小学生が「Xフロンティア®」で物流の最前線を学ぶ！



10月にフューチャー イノベーション フォーラム（FIF）が実施する職場体験プログラム（小学5・6年生を対象）に協力！当社グループの大規模物流センター「Xフロンティア®」で最新設備やロボットを見学・体験してもらいました！子どもたちにとって、物流に興味を持つてもらう良い機会となりました！



飛脚のcocoro®

### 配送料金のお支払いに「Webクレジットカード決済」を導入！



詳しくは  
こちらから



10月7日より、会員制Webサービス「スマートクラブ（個人会員）」より集荷をお申し込みいただく際に、クレジットカード情報を登録していただくことで、配送料金のお支払い方法としてクレジットカード決済をご利用いただけるようになりました。利用者の皆さまは、より便利に荷物の発送が可能になります。

### 関東支店 千代田営業所 警察署の安全イベントに協力



9月に行われた麹町警察署（東京都）主催の「秋の全国交通安全運動出動式及び交通安全イベント」に参加しました。国立劇場前庭で行われたこのイベントで、当社はトラックの運転席からの死角確認体験などを実施。参加者の皆さまの安全意識向上に努めました。

## 『物流を止めない 持続可能な物流を』 特設サイト「佐川コラム」をスタート

環境活動や社会貢献活動などリアルな「等身大の佐川」を紹介。「物流2024年問題」への対応など持続可能な物流の実現に向けた当社の取り組みを適宜発信しています。

<https://www.sagawa-exp.co.jp/column/>



発行元：佐川急便株式会社 広報部 広報企画課 Mail : pr@sagawa-exp.co.jp